

日の平山へ坂原(溪谷)ルートから登る

5/10 坂原ルートにエビネが咲くという情報。探索に出掛けました。5/11 から梅雨の走り、雨予報。
登山道入り口でマンテマ、ヤブニンジン、コケイラン、トキワハゼ、ツルリンドウ、エイザンスミレ、ラショウモンカズラ
と続き、あまりの種類之多さに驚き！溪流を渡渉するまで足が進まない！



坂原登山口



マンテマ



ヤブニンジン



コケイラン



トキワハゼ



ラショウモンカズラ

ハクサンハタザオ、カキドオシ、サワハコベが混生して、登山道を飾ります。



ハクサンハタザオ



サワハコベ



ツルリンドウ(幼苗)



エイザンスミレ(花後)



クサイチゴ(実がなると美味しい！)



コチャルメル



チャルメルソウ



フタリシズカ

溪流沿いの道を進む。ゴルジュがあり、沢登りに良さそうだが、集落の水道取水施設がある。



コガクウツギ



チゴユリ



オククルマムグラ(クルマバソウに似ている)



トチの花(風に飛ばされて落ちた?)



キラソウ



ミズタバコ

溪流を渡り、つづら折れの急登へ。



この付近にエビネの群生があるという記録を頼りに探したが、見つからず……。

何度も通って、探索しなければ難しいと感じた。古くから知られたルートなので、エビネが咲く場所を存じの会員さんもおられると思います。山野草を愛する人の情報交換も必要ですね。(盗掘、採集は論外です。)

市間山～立岩山～日の平山縦走路にサルメンエビネが咲く群生が数箇所あるのですが、今後の課題に。



ニシキゴロモ



オトコヨウゾメ、



イワカガミ群生(花は終わり)



ツクバネソウ(花は終わり)



ナベワリ(毒草)



ツガの巨木



フモトスマレ(スマレは種類の同定が難しい)



サルメンエビネ

縦走路まで登って、坂原ルート分岐でやっと出会った

このルートは、急登の連続でかなりきつと感じました。草花を愛でながら、鳥のさえずりを聞きつつ、ゆっくり登れば、楽しめる道です。オオルリ、コゲラ、ミソサザエ、ツツドリ、ジュウイチ、カラ類……野鳥も豊富です。

※市間山(山頂手前)でのサルメンエビネが咲いている場所は把握しています。花を目的に登られる方は、ご希望があれば詳しい地図情報を差し上げます。
これまで及び今後の花情報も同様です。(このPDF 版花情報では差し控えています。)

安佐岳友クラブ 大藤